

県P連だより

陽だまり

No.36

もう一つの日P大会

広島県PTA連合会会長 加藤千政



第59回日

本PTA全国研究大会
ひろしま大会（日P大会）は、全国より8、

000名を超えるPTA会員のご参加を得て、成功裡に幕を閉じました。県内会員みなさまのご支援に、改めて感謝申し上げます。

今回は、大会成功の舞台裏で繰り広げられてきた、「もう一つの日P大会」についてお話ししたいと思います。

去る3月11日に発生した東日本大震災により、東北地方を中心とした未曾有の災害が発生しました。

この日から私たち、そして日P大会は生まれ変わりました。開催の可否を含めて議論を重ね、自分たちは何をなすべきかを模索し、何のために大会を開催するのか自問自答しながら、熱く激しい議論を重ねました。ありとあらゆる苦難を乗り越えようとされている被災地の方々に対して、私たちの議論は決して妥協が許されるものではないことを全員が理解していました。

こうして、たどり着いたのが「震災復興支援の大会としてゼロからスタートしよう！」という結論でした。「ひろしま」という原爆からの復興を遂げ

た地から、全国の「仲間」たちに被災地の支援を呼びかけるのは、決して偶然ではなく、私たち広島県のPTAに課せられた必然であり、責任だと自覚したのである。

早速、各々が自分たちに出来る支援の行動を始めました。義援金の募金、被災地の子どもたちに贈る文房具支援、応援メッセージの送付、そして実際に被災地に赴いての復旧活動、炊き出し支援など、現地のPTAと連携を取りながら活動しました。

これらの支援活動を通じて、大勢の方々と温かい善意をいただき、人と人との絆から沢山のことを学びました。また、日本中の被災地を思う気持ちが大きな力となって、予想をはるかに上回る参加者で会場全体が一体となり、大きな感動を生んだ8,000人の大合唱に繋がったのだと思います。

大震災発生から1年が過ぎました。日本PTA全国協議会では震災孤児を支援する大きなプロジェクトを始めようとしています。私たちは同じ子どもを持つ親として、全国にその支援の輪を広げていかなければなりません。

日P大会は終わりましたが、全国の仲間に向けた絆の種は芽吹きの時を迎えています。私たちは大会を終えて、新たなスタートを切りました。もう一つの日P大会、この震災支援という取り組みに一人でも多くの方が心を寄せていただきますことを願っています。がんばろう日本！がんばろうPTA！

「日Pひろしま大会」実行委員会解散式並びにレセプション

日本PTA全国研究大会ひろしま大会実行委員会を解散

2月19日（日）、ガーデンパレスにおいて、日Pひろしま大会実行委員会解散式を開催しました。解散式には、広島県教育委員会の下崎邦明教育長をはじめ、多数のご来賓のご出席を賜り、39団体・90名の方に感謝状を贈呈させていただきました。その後、実行委員の解任並びに実行委員会を解散し、足かけ5年にわたる道のりに終止符をうちました。

また、レセプションには、広島県議会の林正夫議長をはじめ、多数のご来賓を含め約160名余りの参加を得て、ひろしま大会を振り返りながらの祝賀の宴となりました。歴代会長の皆さまや、連石・高橋・竹本寛美実行委員会顧問から、優しくも熱いお言葉をいただき、会場は一樣に笑顔であふれていました。

一旦、ひろしま大会としては終わりの節目を迎えました。皆さまのご支援・ご協力に感謝いたします。また、これからも、広島の子どもたちのために、より一層のご支援をよろしくお願いいたします。



PTA 2011 HIROSHIMA



加藤会長から竹本和道副実行委員長へ感謝状が贈呈されました。お二人の達成感あふれる顔が印象的でした。

特色ある P T A 活動

～ 庄原市 P T A 連合会口和支部 ～

【事業名称】 野菜集荷

【事業目的】 ① 地域の野菜を使った安心・安全な給食を提供する一助とする。

② 児童生徒が地域の人々に感謝の念を持つと共に、地域に誇りをもつ。

【事業内容】 地域で作った野菜を学校給食に提供する。

【活動について】（口北小 P T A 会長 河野 透）
ここ口和町には 2 つの小学校と 1 つの中学校の 3 校があり、各保護者、地域の方々の善意ある野菜集荷は 10 数年続いております。毎年 3 回 6 月、9 月、11 月に野菜集荷日を設けて各学校 P T A の担当者の方には早朝からの受取りの協力をお願いしています。今年度は 1 6 9 4 kg もの野菜の提供を頂き、改めて各学校の保護者、並びに各地域の方々のご協力に感謝いたしております。

ここ数年は地球環境の変化や、異常気象の影響などによる値段の高騰などで十分な野菜確保もままならない中での旬の野菜のご提供には大変助かっております。

これからも地産地消の精神で子ども達には出来る限り新鮮な野菜を食べてもらい、いずれこの子ども達が親になった時にも、この野菜集荷がおこなわれている事を願っております。



地域の方々や保護者が庄原市口和町学校給食共同調理場に旬の野菜を持ち込みます。



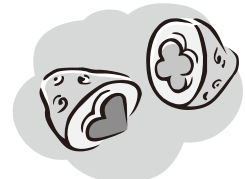
庄原市学校給食共同調理場では野菜の種類毎に丁寧に保存し、給食に活用していただきます。

地域から（新宅幸裕）

野菜作りには野菜が成長する様子を見たり、作った野菜が食卓に並んだりした時など何ものにも代えがたい楽しさがあるものです。最初は趣味で作っていたのですが、P T A が野菜集荷の取組みをされると聞き、小・中学校の子どもが食べてくれるならとますます意欲がわいています。今年は何を植えようかなと考えるのも楽しいものです。地元の野菜を食べて育つことによって郷土に対する愛着を持って育ってほしいと思っています。子どもの成長の一助になっているのなら嬉しいです。

児童から感謝（口北小学校 6 年生）

私たちは、野菜集荷のおかげで季節ごとに採れる野菜をいつも給食でふんだんに食べさせていただいています。野菜はどれも美味しく、また、地元で採れた野菜なので安心して食べる事ができます。カボチャのミートグラタンやハヤシライスに入っている玉葱、大根のべっこう煮、八宝菜など私たちの大好きなメニューです。とても美味しく食べさせていただいています。地域の方が大切に育てられた野菜を食べさせていただけることに心から感謝しています。



広島県教育委員会では、家庭教育を応援します!!



「『親の力』をまなびあう学習プログラム（通称：親プロ）」とは、親子関係や家族関係をより豊かなものにしていくきっかけづくりのための、身近なエピソードを題材にした、参加型のプログラムです。

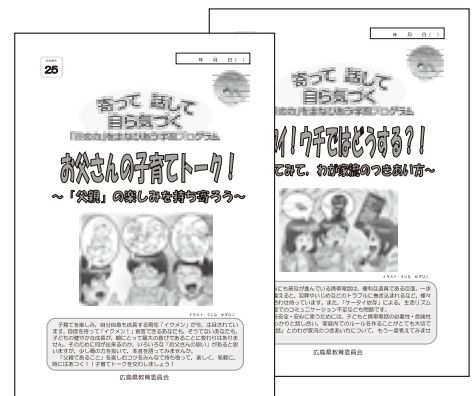
子育て段階に応じた二十四の教材を活用し、ファシリテーター（講師）が進行役となり、参加者同士が子育てについて楽しく話し合います。話し合いを通して、他の方の不安や悩みに共感しながら、自分の子育てを振り返ります。また、こうした出会いをきっかけにしてネットワークができることも期待しています。

このプログラムを受講された方は、平成二十年度の事業開始以来、一万名以上になり、子育ての不安や悩みが軽くなったなどの肯定的な意見を多数お寄せいただいています。広島県PTA連合会におかれましても、平成二十一年度に全小・中学



～プログラムを活用した東広島市PTA連合会母親代表研修会の様子～

校PTA会長研修会にて模擬講座体験を、平成二十二年には、全小・中学校PTA母親代表研修会にてプログラムの紹介をさせていただきました。また、県内の多くの学校でのPTA研修会や各郡市PTA連合会における研修会などにおいて、このプログラムをご活用いただいています。広島県教育委員会では、これからも市町における家庭の教育力向上に向けた取り組みを支援していきたいと考えています。そのために、一人でも多くの保護者に受講していただけるよう、本年度から、新たな講座開催場所の開拓や教材の改善・開発、また、県内全市町におられるファシリテーターの資質向上に取り組んでいます。



～新しく開発した教材～

教材の改善・開発については、今後もより多くの機会にご活用いただけるような教材をご提供できればと考え、二十四教材全てを見直すとともに、家庭教育における課題や保護者のニーズを踏まえて「携帯電話」、「父親の子育て」に関する新たな教材を作成しました。

新たな教材を含め、プログラムの詳細については、広島県立生涯学習センターホームページに紹介していますので、是非、ご覧ください。

今後ともPTA研修会、学級懇談会等の機会にこの学習プログラムを是非、ご活用ください。

なお、講座の開催については、各市町の家庭教育支援担当または県立生涯学習センターまで、お気軽にご相談ください。使用する教材や日程の調整、派遣するファシリテーターの調整等を行います。

多数のお申し込みをお待ちしています。

《問い合わせ先》

広島県立生涯学習センター
電話 〇八二二四八八八四八
FAX 〇八二二四八八八四〇

〈受講者の方の感想〉

今回の教材は「もしかしてイジメ!」という少々難しいテーマではありましたが、ファシリテーターの加栗恵子さんが、オーブニングには心打ち解けるゲームを取り入れ、その後もうまく進行してくださいましたので、参加者の皆さんは、初対面にもかかわらず和やかな雰囲気の中で和気あいあいと話し合いを進め、お互いの気持ちにも共感しつつ、自分自身を振り返ることができました。

実施後のアンケートでは、「子育てについてしっかり考えることができた」「今後の子育てにとっても参考になった」等の感想が寄せられ、肯定的評価が94%という大変よい結果でした。

（東広島市PTA連合会
母親代表研修会より）

年も押し迫った日のこと、冬休みに帰省できない大学生の息子から珍しく電話があった。

「かあさん、年越しそばはどうやって作るん？」

我が家定番の、海老の天婦羅と長芋のとろろがのつたそばが食べたかったようだ。

電話の向こう側からは、年越しのための食材を買い求める雑踏や店内放送で賑っている様子が伺えた。

片手に買い物かご、もう片方の手に携帯電話を持った息子と、あだこうだと電話でのやりとりをしながら目的のものを探し当てるまでのひと時を過ごした。

電話があるのは決して困ったことがあるときである。

早朝、バスが来ないからとタクシ－の電話番号を聞かれたときにはさすがに驚いた。

食あたりで苦しんだこともあった…。

以前、下宿先を訪ねたとき、台所の流しに洗い物はたまっていたにせよ、料理本や調理器具、香辛料が増えていく様子に少し安心した。

一人暮らしに慣れた今では、電話が掛かってくることは殆どない。

中学校、高校の時期は、受験や反抗期で息子との関係性に頭を悩ませたこともあったが、今では、自立しつつある息子に寂しさを感じることもある。

まだまだこれから先、いろんなことがあるだろう。∴成長を見守っていききたい。

(k)



個人									団体	表彰区分	被表彰者・団体のお名前	日本PTA会長表彰受賞者・団体一覧
感謝状				表彰				表彰				
岡崎博	倉本裕康	平岡真奈美	上田靖	田坂京子	藤井正志	竹本和道	中島逸郎	福山市立御野小学校PTA 三次市PTA連合会				

平成23年度
日本PTA会長表彰式

平成23年11月22日（火）、ホテルニューオータニにおいて平成23年度日本PTA会長表彰式などが行われました。

**充実の補償で
お子様を
サポートします**

●誤って他人のものを壊したり、他人にケガをさせてしまったら…
(加害事故の補償)

インターンシップ（職場体験）やアルバイトに起因する賠償責任も対象となります。

●授業中やクラブ活動など、校内外を問わず発生する急激かつ偶然な外来の事故によるケガや病気*の補償

*病気入院補償はWプランのみ対象です。



団体割引適用で
割安な保険料！

(注) 動産総合保険(携行品一式特約付帯)には、団体割引による割引は適用しません。
 スクールメディカルデスク24でお子様の健康相談を24時間受付

- 学校管理下中の学用品・身の回り品などの補償
- 育英費用等

充実の補償でお子様をサポートします。
広島県PTA連合会
小・中学生総合保障制度



小・中学生総合保障制度はこども総合保険(動産総合保険(携行品一式特約付帯・学校管理下中のみ担保)のペットネームです。この広告 は「広島県PTA連合会小・中学生総合保障制度」の概要について紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読み下さい。

詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら取扱代理店・引受保険会社までお問合せください。

この保険契約は、以下の保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては、団体窓口にご確認ください。

平成23年7月作成 募文No11-T-03025



引受幹事保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

お問い合わせ先・取扱代理店：(株)東海日動パートナーズ広島 TEL：0120-018-217
 保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 広島支店 広島中央支社 TEL：082-511-9194

共同引受保険会社

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

共同引受保険会社

MS&AD 三井住友海上火災保険株式会社